

FIT

×

ISETAN MEN'S

×

Free & Easy

THE

IVVY

STYLE EXHIBITION BY F.I.T

10月30日(水)~11月4日(月・休)は、

**史上最大級の
アイビーウィーク**

伊勢丹新宿店本館7階
催事場に大集合!

TOPIC 1

アイビースタイル展、日本上陸。

TOPIC 2

NY アイビーブランド×イセタンメンズ
限定&別注アイテム続々登場!

TOPIC 3

ラギッドミュージアム×イセタンメンズ
史上初のコラボレーションが実現!

TOPIC 4

JAPAN アイビーブランド×イセタンメンズ
和製アイビーの実力派、集結。

TOPIC 5

10/30 ~ 11/4 のアイビーウィークは
スペシャルイベント盛りだくさん!



↑ 大学生のフォーマルとインフォーマルの服装を解説した論説“Back to School”に掲載されたイラスト。なお、この5体はインフォーマル

STYLE

EXHIBITION BY F.I.T.



フォーマルウェア、東部8大学に着想されるブレザーの数々、そして現在にも繋がるようなオーセンティックなカジュアルウェア。どれもFIT美術館の所蔵品で、Brooks Brothersなどの貴重なアンサンブルばかりだ。“正統”のアイビーを知る上で、見逃せない展示となることは間違いない。

このアーカイブ品の展示だけでも十分に足を運ぶ価値はあるが、それだけではない。このイベントをさらに盛り上げるべく、アイビーをより広義な意味で解釈したポップアップイベントが多数企画されている。Brooks BrothersやJ.Pressといった“オーセンティックアイビー”ブランドによる限定複製ウェアや、リーガル、グルカといった名品と呼ばれる雑貨アイテムの複製品、またBAND OF OUTSIDERS、ALEXANDER OLCHなどの“クリエイションアイビー”ブランドによる限定アイテムなど、全20ブランド以上がこのイベントに合わせた特別企画品をご用意。そのイベント期間中には、本国のスタッフが来日して日本で初めて開催されるMartin Greenfieldによるフルオーダーの受注会やインディビジュアルライズドシャツによるカスタムメイドシャツのオーダー会、また様々な著名人によるトークセッションなど、楽しみなイベントもたくさん企画されている。そして、これまでクローズドマーケティングによって外部での出店を行ってこなかったThe RUGGED MUSEUMも参戦。限定コラボレーションアイテムも用意し、世界のアイビーシーンを牽引する“東京アイビー”をさらに盛り上げていく。

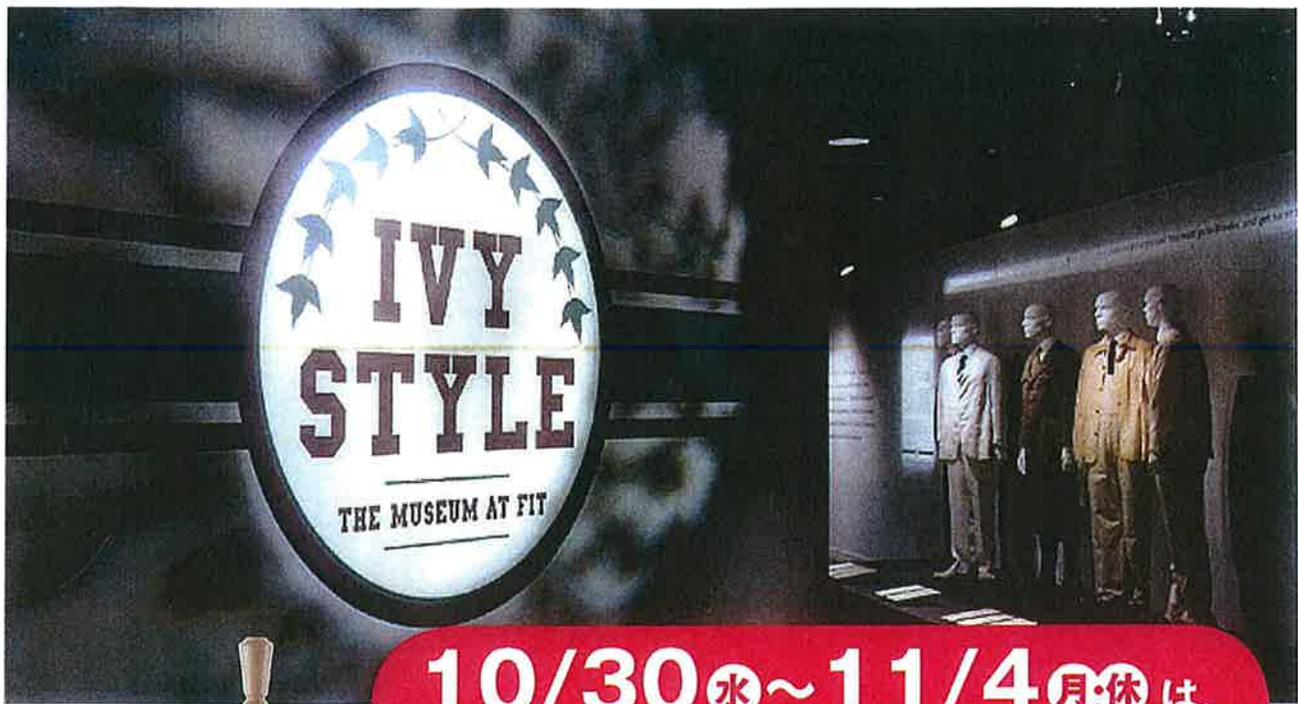
イセタンメンズで開催される「アイビースタイル展」は、1世紀近くのアイビーの正統性を踏襲しながらも、現代的な解釈や、21世紀の革新的なクリエイションを含んだイベントだ。FIT×ISETAN MEN'S×Free&Easyのトリプル・コラボレートによって、いま再びアイビーの歴史が動き出そうとしている。



↑ 毎年開催される伝統の一戦、イェールVSハーバードのレガッタに登場したアイビーリーガーとそのOBの服装術を紹介



↑ 新入生への教訓とニューバージョンのツイード・ボロコート。スタジアムで役立つボロコートは大学生にとって理想的なウェアと書かれている



10/30(水)~11/4(月・休)は、

アイビーウィーク。伊勢丹新宿店本館7階 催事場・バンケットルームに大集合!

営業時間 / 10:30~20:00 (最終日は18:00終了)



**THE
IVY**

**半世紀の時を経て、いま再び
アイビーの歴史が動き出そうとしている。**



アイビースタイル展、日本上陸。

10月、ニューヨーク州立大学に属する「FIT」(ファッション工科大学)による「アイビースタイル展」が上陸する。昨年9月からニューヨークで開催され、現地で大好評を得たイベントだ。このイベントを日本に呼び寄せたのは、世界中のファッションをインポートし、東京のファッションの“現在”を発信し続ける「ISETAN MEN'S」だ。アイビースタイルが世界的な潮流となったいま、この両者がタッグを組むことにより、アイビーの“正統”とは何かを問いかけるべくメンズ館の10周年に合わせて企画されたイベントだ。それでは、なぜ「Free&Easy」がこのイベントに加わったのか。FIT美術館・副館長のパトリシア・ミアーズ氏は言う。

「21世紀を10年以上過ぎた現在でもアイビースタイルはメンズウェアの変革の中心として存在し続けています。このクラシックルックは、例え何度コンセプトを捻じ曲げられても試練の時代を耐え抜き、本質的な部分だけは変えることなく何十年もかけて成長し続けてきました。そして、いまアイビーを最もうまく着こなせるのは日本人です。昨今のアイビースタイルのリバイバルには日本のメンズマガジンの影響が見逃せません。なかでもFree&Easyマガジンによるスタイル提案はニューヨークでも浸透しています。その日本でアイビースタイル展の開催が実現できたことを私たちは誇りに思っています」

FIT、ISETAN MEN'S、そしてFree&Easy、3者によるアイビー・トライアングルはこうして形成された。では、10月に実施される「アイビースタイル展」とはどんなイベントだろうか。それは、アイビーの“歴史”を振り返り、アイビーの“現在”を再定義するイベントだ。今回、イセタンメンズには、20世紀初頭から現在までの男性服を重点的に、14体のアンサンブル(スタイリング)が展示される。カテゴリーは、1920~1930年代の両世界大戦期に作られた天然素材のスーツスタイリングや正統な

What's The Museum at FIT



FITとは、Fashion Institute of Technologyの略で、1944年に設立されたアート、デザイン、ビジネス、テクノロジーの分野の単科を擁するニューヨーク州立大学(SUNY)のなかの1校。実践的かつユニークなカリキュラムを有し、グローバル市場でリーダーシップを発揮できる学生を育成している。ファッション業界でトップの地位に君臨する卒業生を多く輩出

している。「FIT美術館」には、5万円以上の衣服とアクセサリ、30万円以上の布地と材料サンプルが所蔵されており、「アイビースタイル展」で展示されるアーカイブアイテムは主にここから出品されている。



NY アイビーブランド ×イセタンメンズ

限定&別注アイテム続々登場!

このイベントに欠かせないのが、ニューヨーク・アイビーブランドだ。1世紀以上の歴史をもつ「オーセンティック」アイビーブランドから、21世紀の「クリエイション」アイビーブランドまで多くのブランドの参戦が決定! 各ブランドからイセタンメンズ別注モデルやここでしか買えない限定アイテムが続々と投入される。この顔ぶれは、ただごとじゃない!

Brooks Brothers

1818年、ヘンリー・サンズ・ブルックスが服飾品の小売店として創業。1896年、後にアイビーの象徴となるボタンダウンシャツを開発するなど、アメリカントラッドを代表するブランドとしての地位を確立。近年ではNYファッション界の寵児トム・ブラウンをデザイナーに迎えるなどし、革新的なコレクションも発表している。



ブランド初の試み。
日本人の体型に合わせた
エクストラショート



Harris Tweed Extra Short Sportcoats

日本人にフィットするようサイズバランスを調整した特別仕様のエクストラショートサイズ。本国代表にイセタンメンズ・バイヤーが直接判して実現したというスペシャルなハリスツイード・ジャケットだ。このブランドらしいクラシックな表情を現しながらも、現代的なフィッティングで着られる1着に仕上がっている。7万6650円

限定7着!
無染色キャメル100%を
贅沢に使ったボロコート



Brooks Brothers Red Fleece

ブルックス ブラザーズのクラシックなスタイルをベースとして、カジュアルにアップデートしたコレクションを展開するレーベル。同ブランドの象徴的なアイテムを、スリムで現代的なシルエットにモダン化した遊び心のあるラインナップが特徴



前立て部分の
グログランテープが
アクセント!



Candy Stripe B.D.Shirt

ブルックス ブラザーズの定番、キャンディーストライプのボタンダウンシャツ。別注レッドフリース・バージョンでは、アクセントとしてレッドフリースのオリジナルロゴマークを胸元に配してある。上質なスーパーマコットンを使用しながらも、リーズナブルな価格がうれしいところ。各1万1550円

→シャツのカラーによってグログランテープのカラーが異なる。いずれもアイビー配色のストライプだ



1910 Polo Coat

1910年に同ブランドによってアメリカに紹介された当時のボロコートを復刻すべく、生地作りからこだわり抜いた1着。愛知県尾州地方にあるオバレックス社に別注した、無染色キャメル100%の原毛を贅沢に用いて仕立てられている。滑らかでしなやかなテクスチャーは思わず頬ずりしたくなるほど素晴らしい。保温性も抜群だ。もちろん、シルエットはシャープにモディファイしている。限定7着。16万8000円





遊び心の効いた
限定クレイジートラウザーズ

Crazy Corduroy Trousers

ークレイジー配色のコーデューロイパンツ。バックポケットの玉縁やシンチバック、ベルトループまでもクレイジーにしているあたりがJ.Pressの実力だ。合わせるトップスは暖色系、寒色系どちらでも似合う。大層でありながらシック。これぞ大人向けクレイジーだ。3万450円

60年代のツイードを
リバイバル&アップデート



Donegal Tweed Jacket

→英国で伝統的なドニゴールツイードを生産しているマギー社のドニゴールミスト素材を使ったツイードジャケット。生地は適度な起毛感があり、深みのある表情を持つ。1960年代に製造していたレーベルをそのまま複製した限定モデルだ。7万6850円



J.Press

1902年、ジャコビー・プレスによってアメリカのニューヘブレンで誕生。トラディショナルとクラブマンシップを理念に掲げ、「着る人にとって快適な服」作りにこだわり、創業から100年以上経たずともアメリカントラッドの正統を守り続けている。



「メンズ館のシグネチャーハターンであるブラックウォッチのフレザー&ボウタイを主役に、コイントットの一本でポップに仕上げました。ラベルのピンスカスタムは私のトレードマークですね。柄×柄は嬉しいイメージもありますが、タークーンのチェックなら無地感覚で合わせられます」

NAVY BLAZER COLLECTION①

J.PRESS

飯野貴浩さん (ショップマネージャー)

ブラックウォッチ柄の1型フレザーはイセタンメンズの限定品。そのライニングを、漫画「ピーナッツ」のヴィンテージカーテン地に張り替え、ワンオフでカスタムという稀有っぷり。重ね着した半袖スウェットは、ブランド創業の地であるイェール大学の古着と、羅漢ありな遊びの効かせ方も巧め。自らのキャラクターを活かした装いだ

ジャケット8万2950円/J.Press、その他本人私物

Ray-Ban

1937年に米空軍用のサングラス作りからスタート。1938年にシューターやアウトアーズマンを開発するなど時代をリードしてきたブランドだ。1999年に米國ボッシュロム社がブランドを手放したこともあり、ヴィンテージモデルにはプレミアがつく。



ますます人気が高まりつつあるヴィンテージ・レイバンが登場160〜80年代ボッシュロム社製、メイド・イン・USAのデッドストックや、現行の定番モデルからシューターやアビエイター、アウトアーズマンなどもご紹介。5万8800円〜

メイド・イン・USAの
レイバンが登場!



P.L.Sells

経糸にシルク、緯糸にウールを使って交互に織り合わせたアイリッシュポプリンで仕立てたネクタイ。ウールタイとは違い、ハリとコシがあり、シワになりにくく光沢がある。クラシカルなベイズリーやレジメンタルが紺ブレやツイードジャケットと相性抜群。刺繍は現代風に細めた。各1万3650円

GHURKA

1975年、コネチカット州ノーウォークで創業。ブランド名は、1800年代にネパールで組織していた英国軍グルカ連隊が語源。耐久性と耐水性に富んだ上質な鞆作りに定評がある。素材選定や縫製にこだわり抜いた製品は、孫の代まで使い続けられるといわれている。

No.5 EXAMINER

一世代を超えて熱狂的なファンを持つグルカ。同ブランドを代表するモデルがこの「No.5 EXAMINER」だ。今回のイベントでは、発売当初のイメージをメイド・イン・USAで復刻した「ヴィンテージシリーズ」を含めご紹介する。グルカの代名詞とも言えるツイル素材と型押しレザーのコンビネーションが秀逸なマスターピースだ。W400×H280×D100mm。10万6000円



↑チェックの裏地がなんとトランド。2つの大きなフロントポケットも付くので、オンタイムのバッグとして十分な容量



↑サイドのレザー部分に入る刻印は、生産時期によって異なる。ファンの心をくすぐるディテールだ

メイド・イン・USAの傑作
「No.5 EXAMINER」



創業当時の
ピンオックス生地を復刻!

「全ボタンのフレザーは、ブランド設立当初から絶えずリリースされているアイテム。パンツはチノといきたいところですが、同じ感覚で取り入れられるページのコーデロイパンツで、トレンド感と季節感を添えました。スーパースリムな一本を、あえてインチアアップで合わせています」



NAVY BLAZER COLLECTION②

BAND OF OUTSIDERS

関川晃彦さん (メンズクリエイターズ サブプロクリエーター)
歴代大快調のオーダーメイドスーツも手掛けてきた名門テーラー。NY・ブルックリンのマーティン・グリーンフィールドにて、ハンドメイドで仕立てられた6つボタンのダブルブレスト型。全体のシャープなシルエットが、このブランドならではのモダントラッドな世界観を体現しており、貫通のダブルフレザーを若々しく着こなしている

ジャケット21万円、シャツ2万7300円、タイ1万5750円、パンツ2万7300円 / オペババンド オフ アウトサイダース その他本人私物

IKE BEHAR

1982年、仕立て屋の息子でシャツ職人だったアイク・ベハーがニューヨークで創立。創業当時はボロ・ラルフローレン社のシャツを手掛けていたという実力派。定番のボタンダウンシャツはアメリカントラッドの代名詞的存在。その着心地や品質は、長きにわたって支持され続けている。



Classic Cleric&B.D.Shirt



一創業当時の生地とネームラベルを復刻。生地は細番手の糸を使用したピンオックスで、非常になめらかな風触りが特徴。クラシカルな雰囲気ながらもシルエットをシャープにモディファイしているため、着こなしやすさは文句なし。ボタンダウンとクレリックタイプをラインナップ。各2万4150円

ALDEN

1884年にマサチューセッツ州にチャールズ・H・オールデンによって創立されたシューズブランド。独自の整形法によるフィット感やバランス感に優れた靴作りはいまも健在。メイド・イン・USAの良心を守る、アメリカントラッドを代表するシューズだ。

限定12足!
パンチドキャップトゥ
人気仕様が再入荷



PUNCHED CAP TOE SHOES

ノ上品なダークブラウンスエードを採用し、パンチドキャップトゥ仕様でエレガントに仕上げた別注モデル。アーチ部にフィットし、長時間歩いても疲れにくい「モディファイドラスト」を採用しており、オールデンの端正なフォルムも健在だ。サイズ展開は6〜9。12足限定。7万6600円

PsychoBunny

2005年に、ラルフ・ローレンの元ネクタイデザイナーを担当していたロバート・ゴドレー氏が設立。ネクタイからコレクションをスタートさせ、NYで人気に火が付き、ウェアラインもスタート。

NY発。
アイビーデザインの
カラフルソックス



Casual Socks

ノスカルラビットのロゴでおなじみ、サイコバニーのソックス。カラーもデザインもしっかりアイビーしたイセタンメンズ別注、完全オリジナルバージョンだ。コーディネートに完璧に仕上げるためにはソックスにも抜かりなく。サイズ25〜27。全4色展開。各2625円

THE RUGGED MUSEUM



限定20着!
2013秋冬の決定版
ネイビーブレザー完成!



TOKYO IVY STYLE NAVY BLAZER

↑打ち込みのよい上質なフランネル生地を用いたラギッドミュージアム×イセタンメンズのネイビーブレザー。立体的にフィットさせるための“胸増し毛芯”仕様、肩周りにゆとりをもたせながらも美しいフォルムをキープする“ゆき縮”仕様などテラードに近いクオリティで仕立てられている。生地、縫製、シルエット…、全てにおいてパーフェクトを目指した、“東京アイビー型”ネイビーブレザーだ。左胸のワッペンは着脱可能。5万4600円

「Free&Easy」マガジンがプロデュースする読者とのコミュニケーションスペースとして2007年に誕生した“ラギッドアイビー”の総本山。Free&Easy が発信するファッション&クリエイティブを3次元で体感できる空間だ。独自のマーチャンダイジングは国内のみならず国際的な評価も高く、シーズン毎にアメリカやヨーロッパから訪れるファンも多い。今回の「アイビースタイル展」が史上初の外部出店。



ラギッドミュージアム ×イセタンメンズ

史上初のコラボレーションが実現!



↑裏地には上品な発色のジャカード織りのネイビーカモフラージュ柄を採用。育ちはいいが、中はバンカラ。実にラギッドアイビー的な仕様



“東京アイビー”の 決定版ワードローブが完成!

2013年の“東京アイビー”に求められるものとは何か。それは、もちろんオーセンティックアイビーに回答を求められるものではないし、NYスタイルのデザイナーズアイビーとは違うアプローチになるはずだ。イセタンメンズのバイヤーチームと「Free&Easy」小野里編集長、そしてラギッドミュージアムの企画チームは半年間にも及ぶディスカッションを積み重ね、初のコラボレーションアイテム開発にあたっての2つのベクトルを見出した。それは、①ラギッドアイビー・ワードローブに欠かせない、ネイビーブレザーの“東京アイビー型”を作ること、②そしていま注目のカラフルアイビーをさらに盛り上げる、“進化型”クレイジーアイテムを作ること。すなわち両者のコラボレーションが目指したのは、東京アイビー・ワードローブの決定版の開発だ。

そして完成したのが、このページに掲載したネイビーブレザーとクレイジーパターンのツイードジャケット、シェットランドニット、ボタンダウンシャツ。両者の意見を採り入れ、クリエイティブ&ディストラクションを繰り返し、多くの候補から絞り込んで商品化されたアイテムだ。もちろん、どれも「アイビースタイル展」でのみ発売される、早期完売必至の限定品。イセタンメンズ×ラギッドミュージアムという未曾有のタッグが2013年秋冬シーズンの“東京アイビー”をリードしていく。

限定30着!
5トーン・クレイジー
ボタンダウン



STONE CRAZY B.D.SHIRT

カラフルアイビーの決定版ともいえる、複染めのカラオックスフォード生地を用いた5トーン・ボタンダウンシャツ。何種類もの配色を試し、オレンジ、イエロー、グリーン、サックス、レッドの5色にまとめた力作だ。これ1枚で充分勝負できる存在感。1万3650円



10着限定!
ラギッド上級者向け
3トーン・クレイジー

各色20着限定15トーン・クレイジーシェットランドニット



STONE CRAZY SHETLAND SWEATER

↑英国羊毛を用いた伝統的なシェットランドセーターを5トーン・クレイジーでアップデート。深みのある色味がでる“トップ染め”で染色されているため、きれいなコントラストを見せる。シャツ同様、何種類もの配色を試して辿りついた2パターンを展開。ネックのラウンドや袖口と裾のリブの長さ、シルエットなどすっきりとした着こなしが出来るようにディテールにもこだわっている。2万1000円

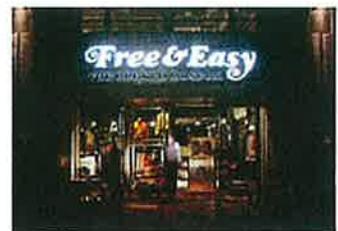


↑エルボーパッチには滑らかな質感のゴートスキンを採用。



3TONE CRAZY TWEED JACKET

ムラ感のある3色のツイード生地を用いたオッドジャケット。海外の一流ツイード産地より特別に入手できた高級生地を質沢に使用しており、ナチュラルな原糸の色を残したこの産地特有の仕上げにより、このような味のある表情が生み出される。普通のツイードジャケットでは物足りない人に向けて企画した1着。5万9850円



THE IVY STYLE EXHIBITION BY F.I.T.



↑「Mのブック日記」でおなじみの人気プロガー水谷氏ディレクションのもと、REGALとイセタンメンズが共同で作り上げたトリプルコラボレーションモデル。シューズのベースはREGALの初期モデルを複製。今回だけの特別仕様として、素材にホーウィン社製ウイスキーコードバンと、日本製の水洗めコードバンを使った贅沢な日米コンビを実現。濃みと深みのあるコードバンの発色が、秋冬のコーディネートを引き立てるに違いない。サイズは24~26.5までを展開。各サイズ1足のみの特選定品だ。プレーントゥとウィングチップは各10万5000円。チャッカブーツは11万5500円

REGAL

ブランドの原点は1880年にマサチューセッツ州に創業した靴工場にさかのぼる。1962年になると、日本製靴(1870年創業)と技術提携を開始する。1990年に米国から正式に日本製靴へ商標権が移った。現在は日本の老舗トラッドシューズメーカーとして認知されている。

各サイズ1足限定!
日米最高峰のコードバンを用いたコンビモデル

Plain toe <Whisky×Tan Cordovan>
Wing Tip <Whisky×Khaki Cordovan>
Chukka Boot <Whisky×Wine Cordovan>



老舗シャツ生地メーカー
アルビニ社の
高級生地を使用

FAIRFAX COLLECTIVE

日本を代表するネクタイ&シャツブランド。創業は1976年。英国の伝統的ディテールを現代的にアレンジしたモダン・トラディショナルなコンセプトに拠っている。年齢層を問わない高品質な製品ラインナップが魅力。

柄の切り替えが斬新な
カレッジタイが
Vゾーンのアクセント

Cleric Shirt

↑1876年創業のイタリアの老舗シャツ生地メーカー「アルビニ社」の原綿からこだわった上質な生地を用い、日本で仕立てたクレリックシャツ。アイビー定番のオックスフォード生地を現代風に、しなやかな風合いで実現した。快適な着心地なのはもちろん、フィッティングも抜群だ。ラウンドカラーとタブカラーをラインナップ。各1万3650円

College Tie

レジメンタルやロイヤルクレストなど大剣だけ見ればベーシックなカレッジタイだが、小剣に別柄のタータンチェックやマドラステックを用いた変わり種。大剣の幅は現代的にやや細めの7.5cmに設定。仕様は、芯地無しの三巻仕上げ。各8925円~

「このブランドがもつ柔らかくフェミニンな雰囲気を活かし、男臭くないアメリカンスタイルにまとめました。トレンドでもある花柄パンツを利かせているのもポイントのひとつで、シルエットが美しいのでエレガントにキマります。そこに王道のオールデンを合わせ、足を引き締めました」



NAVY BLAZER COLLECTION◎

BEAUTIFUL PEOPLE

藤田直人さん (メンズクリエイターズ フロックスリダー)

2つボタンのベーシックなブレザーは、厚めの肩パッドや若干ゆとりのあるサイジングが特徴。スーパードットウォールによるフランネル生地を使用し、上品な光沢を帯びる。ドットシャツに花柄のベルベットパンツと、ハードルの高い印象もあるパターン オン パターンを、シンプルながらチルドレンニットを組み合わせることで互いの個性を調和させている

ジャケット7万9800円、ニット4万9350円、シャツ2万4150円、パンツ3万5700円 / ナベビューティフル シーブル その他本人私物

SILVER LAKE CLUB

アウトドア用の耐久性と機能性を持ち、この特性を1つ1つ吟味したウン用の靴として出来上がったシルバーレイククラブ。「使い込めば使い込むほど愛着が湧く靴」がブランド哲学。



Grove Leather Tote & Shoulder Bag

アウトドアでも使い込めるタフなレザーをテーマに吟味を重ね、なおかつ美しい発色を放つという条件で満たしたグローブレザーを採用した限定モデル。トートはこぼれ落ちを防止する逆あおりのフタが付き、ショルダーには大きなフロントポケットを装備するなど、機能面も申し分ない。トート、ショルダーともにレッド、ネイビー、キャメル の3色展開。日本製。Tote W350×H360×D180mm、6万9300円。Shoulder W330×H270×D80mm、5万8800円

美しい発色を帯びた
レッド、ネイビー、キャメルの
グローブレザーを採用

ブラックウォッチ別注
スニーカーみたいに履ける
新感覚ウィングチップ

HIROSHI TSUBOUCHI

日本の靴業界の重鎮であり、シューズデザイナーである坪内浩氏が自身の名を冠して立ち上げたシューズブランド。日本人の足型を徹底研究したラスト選定や、伝統的な製法へのこだわり、また独自の洗練されたデザインティストは国内外を問わず支持を集めている。

Black Watch Wing Tip Shoes

クラシカルなロングウィングチップをベースとして、ブラックウォッチ柄のキャンバスをアッパーに配した1足。ソールには歩行性に優れたスニーカーソールを装着。伝統と革新が融合した新感覚シューズだ。チラリと見える赤いライニングも印象的。サイズは6~9。限定14足。2万7300円





JAPAN アイビーブランド ×イセタンメンズ 和製アイビーの実力派、集結。

ニューヨークに負けるな!とばかりに、日本のアイビーシーンを牽引するブランドからもスペシャルモデルが続々とラインナップされてきた。このアイビー展を目指し、それぞれの得意なフィールドで物づくりを行った結晶ともいえる珠玉の逸品だ。いずれもこの機会を逃したら2度と手に入らないアイテムばかり。和製アイビーの実力を見よ!

2008年に誕生した日本のバッグブランド。現代を超えて愛されるアメリカンカジュアル&アメリカントラッドを背景に高度な技術を持つ日本の職人が手掛ける本物志向の靴作りが特徴。

Fishing Bag



オールレザーが
味わいを増す
限定フィッシングバッグ

↑1940年代のフィッシングバッグをモチーフとしてオールレザーにアップデートしたイセタンメンズ限定品。使い込むほどに味わいが深まる極上レザーのフルベジタブルタンニングレザーを使用。スナップ留めのおおりのポケットやオープンポケット、ジップポケットなどを装備し、収納力も高い。日本製。
(大) W390×H260×D135mm、5万1450円。(小) W290×H210×D90mm、4万950円

SLOW NEWYORKER BY KEITA MARUYAMA

ブランド立ち上げ当初から現在に至るまで正統なトラディショナルスタイルを貫くNEWYORKER。その伝統的なスタイルをベースに、デザイナーの丸山敬太氏が独創的なモダンクラシックスタイルを融合したのがこのラインだ。



60年代製のネクタイを
モチーフにした
大胆不敵なパッチワーク



1960s Tie Pattern Printed Coat

→1960年代のネクタイ柄をモチーフにしてパッチワーク風にプリントを施したステンカラーコート。レトロモダンな雰囲気が懐かしくもあり、新鮮でもあるケイタ マルヤマ氏ならではの発想だ。ウールのライナーがつくので、保温性も充分。「クリエイションアイビー」を代表する1着だ。8万1900円



「デザイナーの丸山敬太氏をディレクターに迎えた、コラボレーションラインを中心にコーディネートしました。テーマは「ロック&フリッシュ」。英国調を意図したアメリカントラッドです。ストライプのカレッジプレザーに、エンブレムパッチ&バッジ、リベアデニムなどでカスタマイズするのが似合いですね」

NAVY BLAZER COLLECTION③

NEWYORKER BY KEITA MARUYAMA

阿久澤 卓也さん (紳士企画部 企画担当)

ブレザーに用いられている生地は、英国で唯一、自社一貫生産を行っている老舗テキスタイルメーカー、ムーン社にスペシャルオーダーしたもの。エンブレムパッチやバッジ、今季の生地などでリベアカスタムされたデニムといった個所のデコレーションに加え、持立て&袖口の折り返しで、異地をアクセントとした細かいテクニックにも注目したい

ジャケット5万8800円、胸のパッチ8400円、シャツ1万3650円、タイ9975円/すべてニューヨーカー バイ ケイタ マルヤマ、ジーンズ3万7800円/エドウィン×ニューヨーカーバイ ケイタ マルヤマ その他本人私物

H?KATSUKAWA from Tokyo

独特の世界観や異端の素材使いで注目を集めるシューデザイナー 關川 永一氏。斬新なデザインを積極的に提案しながらも、英国ノーザンプトンで学んだ正統な靴作りの技術を駆使。確かな経験に裏打ちされた本物の靴作りを行っている。

Black Watch Plain Toe Shoes

→ビッグスキンのアッパーに淡い発色のブラックウォッチ柄をプリントした、トラディショナルでアヴァンギャルドな別注プレーントゥ。ソールにはホワイトデッキソールを装着し、軽快に履ける1足に仕上げている。サイズは6.5~9.9足限定。3万7800円



トラディショナルで
アヴァンギャルドな
ブラックウォッチ別注

THE RUGGED MUSEUM

「Free&Easy」マガジンがプロデュースする読者とのコミュニケーションスペースとして2007年に誕生した「ラギッドアイビー」の総本山。Free&Easy が発信するファッション&クリエイティブを3次元で体感できる空間だ。独自のマーチャンダイジングは国内のみならず国際的な評価も高く、シーズン毎にアメリカやヨーロッパから訪れるファンも多い。今回の「アイビースタイル展」が史上初の外部出店。



限定20着!
2013秋冬の決定版
ネイビーブレザー完成!



ラギッドミュージアム ×イセタンメンズ

史上初のコラボレーションが実現!



“東京アイビー”の 決定版ワードローブが完成!

2013年の“東京アイビー”に求められるものとは何か。それは、もちろんオーセンティックアイビーに回答を求められるものではないし、NYスタイルのデザイナーズアイビーとは違うアプローチになるはずだ。イセタンメンズのバイヤーチームと「Free&Easy」小野里編集長、そしてラギッドミュージアムの企画チームは半年間にも及ぶディスカッションを積み重ね、初のコラボレーションアイテム開発にあたっての2つのベクトルを見出した。それは、①ラギッドアイビー・ワードローブに欠かせない、ネイビーブレザーの“東京アイビー型”を作ること、②そしていま注目のカラフルアイビーをさらに盛り上げる、“進化型”クレイジーアイテムを作ること。すなわち両者のコラボレーションが目指したのは、東京アイビー・ワードローブの決定版の開発だ。

そして完成したのが、このページに掲載したネイビーブレザーとクレイジー・パターン・ツイードジャケット、シェットランドニット、ボタンダウンシャツ。両者の意見を採り入れ、クリエイティブ&ディストラクションを繰り返し、多くの候補から絞り込んで商品化されたアイテムだ。もちろん、どれも「アイビースタイル展」でのみ発売される、早期完売必至の限定品。イセタンメンズ×ラギッドミュージアムという未曾有のタッグが2013年秋冬シーズンの“東京アイビー”をリードしていく。



TOKYO IVY STYLE NAVY BLAZER

↑打ち込みのよい上質なフランネル生地を用いたラギッドミュージアム×イセタンメンズのネイビーブレザー。立体的にフィットさせるための“胸増し毛芯”仕様、肩周りにゆとりをもたせながらも美しいフォルムをキープする“ゆき綿”仕様などテラードに近いクオリティで仕立てられている。生地、縫製、シルエット…、全てにおいてパーフェクトを目指した、“東京アイビー型”ネイビーブレザーだ。左胸のワッペンは着脱可能。5万4600円

↑裏地には上品な発色のジャカード織りのネイビー・カモフラージュ柄を採用。青ちはいいが、中身はバンカラ。実にラギッドアイビー的な仕様



限定30着!
5トーン・クレイジー
ボタンダウン



STONE CRAZY B.D.SHIRT

→カラフルアイビーの決定版ともいえる、染染めカラー・オックスフォード生地を用いた5トーン・ボタンダウンシャツ。何種類もの配色を試し、オレンジ、イエロー、グリーン、サックス、レッドの5色にまとめた力作だ。これ1枚で充分勝負できる存在感。1万3650円



10着限定!
ラキアイ上級者向け
3トーン・クレイジー

各色20着限定!5トーン・クレイジー・シェットランドニット



STONE CRAZY SHETLAND SWEATER

↑英国羊毛を用いた伝統的なシェットランドセーターを5トーン・クレイジーでアップデート。深みのある色味がでる“トップ染め”で染色されているため、きれいなコントラストを見せる。シャツ同様、何種類もの配色を試して辿りついた2パターンを展開。ネックのラウンドや袖口と裾のリブの長さ、シルエットなどすっきりとした着こなしが出来るようにディテールにもこだわっている。2万1000円

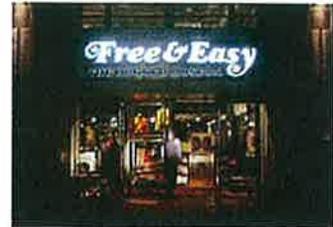


↑エルボーパッチには滑らかな質感のゴートスキンを採用。



3TONE CRAZY TWEED JACKET

→ムラ感のある3色のツイード生地を用いたオッドジャケット。海外の一流ツイード産地より特別に入手できた高級生地を賢沢に使用しており、ナチュラルな原糸の色を残したこの産地特有の仕上げにより、このような味のある表情が生み出される。普通のツイードジャケットでは物足りない人に向けて企画した1着。5万9850円



THE IVY STYLE EXHIBITION SPECIAL COLUMN

アイビーとウール製品は切っても切り離せない仲。なかでもツイードジャケットは昔も今もアイビーの必須ワードローブだ。それではなぜ時代や世代を超えて男はツイードというファブリックに惹かれ続けるのか——。このページは、日本におけるアイビーの草分け、くるすとしゆきさんによるツイードにまつわるスペシャルコラム。

ツイード・ライフ

文：くるすとしゆき

2013年上半期に見た映画の中で、最も感銘を受けた一本がある。

「ビルカンガム&ニューヨーク」だ。半世紀にわたりニューヨークでストリートファッションを振り続け、「ニューヨークタイムズ紙」にファッションコラムを連載している84歳の老カメラン・ビルカンガムの日常を追ったドキュメント作品。

このテの映画は過去になかったわけては無いだが、これほど魅力的な主人公をわたしは知らない。ビルという人間の生き方に魅せられた。例えは、彼の衣食住について触れるなら、それは「清貧」そのもの。住はカーネギー・ホテルの屋根裏部屋での独り住まい。食に執着心なし、最低限の食料があれば満足できる。そして衣、1年中フレンチフルートのカーパーオールで通す。このジャケット、実はバリの道楽宿員の作業服。ビルいわく「機能的、丈夫、その上安い。気に入っている」と。彼は「知足(ちそく)」「足るを知っている。不必要なモノを欲しがるのではなく、自分にとってこれだけあれば十分だと思える心。その心を持つこと」が人生を生きやすくするコツだと悟っている。

ビルのライフスタイルを知るにつけ、わが身のなんと無駄ばかりなのか。思えば、若いうちは物欲のかたまりだった。見るモノ、見るモノが欲しくなる日々。ツキものが落ちたように、物欲地獄から抜け出したのは60歳を過ぎてからのこと。モノを買わない、置かない、シンプルライフに運まきながら気づく。偶然と頭に浮

かんだのは「ツイード・ライフ」という言葉。勝手に思いついた造語だが、意味するところはツイードのような生き方。

ツイード・ライフとは、1年中ツイードの服を着ることとは違う。ツイードのように「素朴」「健康的」な生き方。スローライフとも共通する生活スタイルといったらわかつてもらえるだろうか。あれから10年以上が過ぎようとしているいま、ビルのおかげで忘れかけていたツイード・ライフを思い出した。

20世紀は使い捨ての時代。21世紀は使い込む時代だ。英国紳士はヨレヨレのツイードジャケットをこよなく愛すと聞く。父から子、子から孫へと相続されるという。日本にもこれに近い善き慣習があった。和服は2代3代と受け継がれ、大切に着続けられた。忘れていたこの相続システムを何とか復活させたいものだが、戦後、日本人の生活様式は激変した。和服は相続どころか、自分で着ることすら出来ない人がほとんど。自国の伝統衣装を着られない国民になった。

だが、和服の「心」は日本人のどこかに残っているはず。その心を洋服に移行できないものか。ツイードはまさに打ってつけ。孫までとはいわないせめて子にツイードジャケットを継がせたい。

「I WEEDY」はツイード好きの以外にこんな意味を持つ。服装に無頓着なだ。これぞ究極のおしゃれ。ビルカンガム的ライフスタイルではないか。



THE WOOLMARK COMPANY
SUPPORTS THE CAMPAIGN FOR WOOL



THE CAMPAIGN FOR WOOL
Patron: HRH The Prince of Wales

ザ・ウールマーク・カンパニーは「THE IVY STYLE EXHIBITION BY F.I.T.」をサポートしています。



10/30 ~ 11/4 のアイビーウィークは
スペシャルイベント
盛りだくさん!

米国最高のテーラーのカスタムオーダー会、バンド・オブ・アウトサイダーズの限定ショップ、アレキサンダー・オルチのトランクショー、フリーマンズスポーツクラブによるアイビーカフェ等々、アイビーウィークだけのスペシャルなイベントも目白押し。そして、テリー伊藤氏×くろすとしゆき氏、慶伊道彦氏×山本祐平氏による特別トークショーも開催決定!

NY最高のテーラーが
手掛けるスーツを
オーダーメイド

I Martin Greenfield CUSTOM ORDER



ORDER
MADE
SUIT

ニューヨークにある多くのテーラリングファクトリーのなかでも“現代最高峰”と評されるスーツ(※オーダーサンプル)。ゴージャスなシングルピークのジャケットは男らしい存在感を放ち、4本のインタックを施した個性的なトラウザーズは美しいシルエットを誇る。オールハンドメイド。オーダーメイド価格52万5000円～

ORDER MADE SUIT

↑アメリカトラッドのディテールを幾しつづつ現代的にアップデートしたやや太目のサックスーツ。ナチュラルショルダー、センターベンツが特徴

米国最高峰のテーラリング工場より
次世代を担うマイスターが来日!

NYブルックリンに工場を構えるテーラリングファクトリー「マーティン・グリーンフィールド」のポップアップ・テーラリングスタジオがイベント期間限定でオープンする。バンド オブ アウトサイダーズも生産を依頼しているという、アメリカ国内ナンバーワンテーラーが自信と誇りを賭けて、万全の体制で今回のイベントに臨む。来日するのは、伝説のテーラー、グリーンフィールド氏の右腕であるスティービー・フェリグ氏。世界の有名テーラーで修業した後に自身のレーベル「Stevie The Tailor」を設立した後、同社とパートナーシップを結んでビスポークライン「Heritage」の立ち上げに参画した次世代のマイスターだ。そんな彼がイベントに常駐し、オーダーに応じてマーティン・グリーンフィールドのトラッドディテールとモダンを巧みにブレンドしたスタイルを提案。本国に持ち帰って仮縫いを作成し、11月末を目処に再来日して再びフィッティングを行ってくれる。アメリカトラッド最高峰のテーラーが自分だけの1着を仕立ててくれるのだから、こんなチャンスは滅多にない。

※オーダースーツのお渡しは
2014年1月予定



II INDIVIDUALIZED SHIRT
CUSTOM ORDER

老舗シャツファクトリーが
カスタムオーダー会を開催!

1961年創業、有名ブランドのカスタムオーダーシャツの生産を行っていた実績を誇るシャツファクトリー「インディビジュアライズドシャツ」がカスタムオーダー会を開催する。身幅、ウエスト、肩幅、着丈や袖丈、持やカフ周りを細かく採寸し、自分の体型にフィットした1枚が仕立てられる。今回、イベントのための限定生地も含めて選べる生地のバリエーションは500種類以上、特型は30種類以上、カフとポケット型は各10種以上からセレクトできる。さらにイニシャル刺繍入れもOK。妥協することなく自分に似合う理想の1枚をオーダーしよう! オーダー価格2万1000円(※オーダーは2枚から承ります)



↑1961年、ジョン・ラレスカの手によってマンハッタンの対岸に位置する静かな港町、ニュージャージー州パース・アンボイでカスタムメイド専門ファクトリーとして創業。1枚のシャツに対するこだわりは創業以来一貫しており、特にカスタムメイドシャツ部門は現在もアメリカ国内シェアナンバー1を誇る。



500種類以上の
生地から選べる
カスタムシャツ

↑精緻な採寸はもちろん、各ディテールを自分好みに徹底追及できる選沢肌の豊富さが、このブランドのカスタムオーダーならではの魅力



III BAND OF OUTSIDERS POP UP SHOP

人気のオックスフォードシャツも イベントのための特別仕様で登場

デザイナー、スコット・スタンバーグ氏率いるブランド「バンド オブ アウトサイダーズ」。10月12日に初の路面店をオープン予定の同ブランドがポップアップショップを出店！ 2004年、LAを拠点に設立された同ブランドは、当初はシャツ・タイ作りから始まり、その後マーティン・グリーンフィールド氏からテラードを学び、上質なテラリングをベースに新鮮な解釈とアイデアを織り交ぜ提案し続けている。2013年秋冬シーズンのインラインアイテムだけでなく、今回のイベントのために、定番のオックスフォードシャツの胸ポケットをイセタンメンズの意匠でもあるブラックウォッチ柄に切り替えたスペシャルアイテムも用意。クラシカルをベースにしつつ、独自のシェイプにこだわりモダンなスタイルを追求したアイテムがラインナップされる。

※写真はイメージです。



V G4 TRUNK SHOW

今や稀少な“角リム”
を使用した限定モデル



※写真はイメージです。

クラシカルで新しい限定ラウンドグラス

眼鏡の製作において世界最高峰の技術を誇る福井県鯖江市に工房をもつブランド。一見オーソドックスなラウンドグラスだが、リムの形状に秘密がある。普通のメタルフレームは、断面を見ると丸く滑らかに仕上げられているが、この限定モデルではフレームを滑らかに仕上げない“角リム”を採用。1930年代には一般的だったスタイルで、今ではほとんど生産されていない稀少なデザインだ。



VI DITA TRUNK SHOW



精巧な作り込みが際立つ
コンビネーションポストン

ハリウッド発アイウェア ブランドのトランクショー

ハリウッドに本拠地を置く気鋭のアイウェアブランドがトランクショーを開催。注目は、“知的”という名をもつコンビネーションポストン。アセテートのフレームにチタンパーツを組み込むという精巧な作りやブリッジに施されたダイヤモンドカットに「DITA」ならではのセンスと日本の職人のクラフトマンシップが光る。クラシックでありながらひと癖ある、ラギッドな大人のためのフレームだ。(上・グレーレンズ) 6万3000円、(下・クリアレンズ) 6万900円

IV THOM BROWNE EYEWEAR TRUNK SHOW



トリコロールカラーが
フロントリムに現れる
最新作!

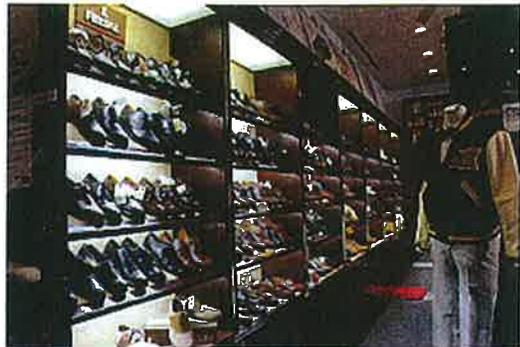
トム ブラウンアイウェアがポップアップショップを出店

トム・ブラウンが自身の名を冠してスタートさせたアイウェア・ライン「トム ブラウンアイウェア」がポップアップショップを出店！ クラシックでありながら、現代的に洗練されたコレクションが展開される。写真はトム・ブラウンらしいトリコロールカラーをフロントリムに落とし込んだ新作。正面から見るとクラシックなプロウタイプだが、角度を変えると、フロントリムにブルー×ホワイト×レッドのトリコロールラインが現れる。5万3550円

VIII REGAL ARCHIVE EXHIBITION

リーガル・アーカイブで巡る
アイビーシューズの足跡

1960年代、ベニーローファーをはじめとする「リーガル」のシューズは、日本のアイビーボーイのシンボルでありステータスであった。そんな同社の歴史的なプロダクトやオールドアドバタイジング等を集めた「アーカイブ展」を実施。アイビーブームを作り出したVAN REGALやテレビCM續り子効果編で使用した時計と靴など、日本のアイビーとともに歩んできたシューズブランドの足跡を辿る。アイビーファン必見!



VII FREEMANS SPORTING CLUB CAFÉ&BAR

“フリーマンズ・スタイル”の
オリジナルドリンクを提供

NYを拠点とし、東京・青山に日本初の路面店をオープンした「FREEMANS SPORTING CLUB - TOKYO」がイベント期間中、特別にカフェ&バーをオープン。2004年NY・パワリー地区の路地裏で、1950年代カントリーロードスタイルのレストランをオープンし、クラシカルでありながら現代のニーズを反映した本物のアメリカンカントリーロードを追求したメンズクロージングや伝統的な理髪店を彷彿させるバーバーも展開するライフスタイルブランドだ。今回の「FREEMANS SPORTING CLUB - TOKYO」のカフェ&バーでは、本格的な技術によって作られた“フリーマンズ・スタイル”のオリジナルドリンクなどを取揃えて、イベントを盛り上げる。



※写真はイメージです。

IX ALEXANDER OLCH PATTERN ORDER&TRUNK SHOW

気鋭のネクタイブランドの
パターンオーダー会&トランクショー

ハーバード大学卒業のアイビーOBにして映画監督という異色の経歴をもつデザイナー、アレキサンダー・オルチ氏がNYで設立したネクタイ専門ブランド。クラフトマンシップに裏打ちされたクラシックアイビーの雰囲気と現代的な感性を融合したデザインが特徴だ。そんなオルチ氏がこのイベントのために来日し、パターンオーダー会&トランクショーを実施! パターンオーダー会ではオルチ氏が持参するコレクションの中から好みの生地を選ぶことができ、トランクショーでは、2013年秋冬モデルのネクタイや人気の丸型ポケットチーフを展開。オルチ氏本人によるコーディネート提案も受けることができる。



オルチ氏が特別来日!
直々にコーディネート
指南してくれる。



↑2013年秋冬シーズンのネクタイ、ボウタイ、ポケットチーフ。チェックやドットなどオーセンティックなパターンを用いながらも、ひとくせある生地使いが特徴。シェイプも現代的にアップデートされている

THE IVY STYLE EXHIBITION FLOOR MAP

これが、アイビースタイル展の全容だ。会場となる伊勢丹新宿店本館7階催事場では、ニューヨーク&東京アイビーを代表するブランドが出品し、カスタムオーダー会やさまざまなイベントも開催。1日中いても飽きないほどのアイビー密度の濃い空間となる。来たれ!アイビーボーイ。



アイビーの可能性を牽引する
クリエイション/アイビーブランド。



ニューヨークに人気のカフェ
&バーでコーヒーを1杯。



スペシャルアイテムも登場する
ポップアップショップ。



RIES

イセタンメンズ限定ブラックウォッチ仕様のペーパー
リックキーホルダーも登場。980円
BE@RBRICK TM & © 2001-2013 MEDICOM
TOY CORPORATION. All rights reserved.

BANQUET ROOM

EXHIBITION
by F.I.T



14体のアンサンブルで20世紀初頭
から現在までのアイビーを学ぶ。



THE IVY STYLE EXHIBITION BY F.I.T.



「ラギッドミュージアムメイセタンメンズの限定ネイビーブレザー。11月1日に開催される「ブレザースタイル撮影会」には、自慢のコーディネートで是非ご参加を。



東京アイビー代表、ラギッドミュージアムが初の外部出店!



シューズ、バッグ、ネクタイ、アイウェア...、アクセサリーブランドも充実。



ブルックスブラザーズ、J.Press...、NY代表アイビーブランド勢揃い。

AUTHENTIC IVY BOOTH

THE RUGGED MUSEUM POP-UP SHOP



ORDER CORNER

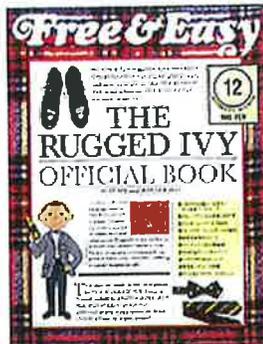
IVY ACC



マーティン・グリーンフィールドやインディビジュアルシャーツ等のカスタムオーダー会を開催。

Free&Easyマガジンディレクションによる展示

EXHIBITION by Free&Easy



EVENT INFORMATION

10/30(水)~11/4(月・休) 伊勢丹新宿店本館7階 催事場で会おう!

伊勢丹新宿店 ☎03-3352-1111 住所 東京都新宿区新宿3-14-1

10月30日~11月4日(10:30~20:00 ※最終日は~18:00)に開催される「アイビースタイル展」では、FITの協力による展示の他、ここまで紹介した限定アイテムの数々が集結! またラギッドミュージアム等、数々のアイビーブランドのポップアップショップやオーダー会も実施する。さらに、テリー伊藤氏×くろすとしゆき氏、慶伊道彦氏×山本祐平氏によるスペシャルトークセッションも決定。これはただごとじゃない!

※当日の状況により入場を制限させていただく場合がございます。

※イベント内容・ゲストに関しては予告なく変更になる場合がございます。

※ここに掲載した商品のラインナップや仕様、イベントの内容やスケジュールは、予告なく変更する場合がございます。予めご了承ください。商品の追加情報やスケジュール、イベントに関するお問い合わせは、伊勢丹新宿店までお願いします。

スペシャル企画① 11/2(土)

慶伊道彦×山本祐平 トークセッション開催

(フェアファックス代表) (テラーケイト)



ネクタイを通して日本のアイビーシーンを牽引してきたフェアファックス代表の慶伊道彦氏と日本におけるアメリカントラッドの総本山、テラーケイトを主宰する山本祐平氏によるトークセッション。本物のアイビースタイルとは何か、溜飲の下がる対談が繰り広げられる。開催は11/2(土) 14:00~。アイビーファン必聴!

スペシャル企画② 11/3(日・祝)

ブレザースタイル撮影会開催

11/3(日・祝) 14:00~18:00にブレザー撮影会を開催します。テーマはズバリ「ブレザースタイル」。ブレザー着用のアイビースタイルならどなたでも参加可能。イセタンメンズの特設WEBページ、及び成績優秀者はFree&Easy1月号(11月末発売)本誌に掲載させていただきます。自慢のコーディネートでふるってご参加を!

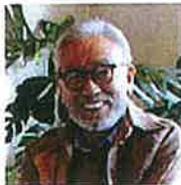


アイビーボーイ大集合!

スペシャル企画③ 11/4(月・休)

テリー伊藤×くろすとしゆき

トークセッション開催



Free&Easyブレザー選手権のご意見番としてもお馴染みのテリー伊藤氏、そしてジャパンアイビーの重鎮、くろすとしゆき氏。この両巨頭によるスペシャルなトークセッションが実現! どんな話題になるかは予測不能につき、来場してのお楽しみ。開催は11/4(月・休) 12:00~。これを見逃せば、一生後悔するはずだ。

Imh
ISETAN MEN'S net

イセタンメンズ発。ソーシャルファッションサイト開設! アイビースタイル展の情報も随時アップデート。

isetanparknet.com/mens



THE WOOLMARK COMPANY
SUPPORTS THE CAMPAIGN FOR WOOL



THE CAMPAIGN FOR WOOL
Patron: HRH The Prince of Wales



ザ・ウールマーク・カンパニーは「THE IVY STYLE EXHIBITION BY F.I.T.」をサポートしています。